

卓球クラブ「留萌モンスターズJr」の2選手が全国大会出場



卓球クラブ「留萌モンスターズJr」
門脇虎雅君(左)と桜井倭君(右)

攻めの卓球をモットーに
狙うは全国小学生の頂点

全農（全国農業協同組合連合会）が卓球少年・少女の夢を応援する、全農杯全日本卓球選手権大会が7月25日(金)から3日間、兵庫県神戸市のグリーンアリーナ神戸で開かれます。5月17日(土)に深川市総合体育館で開かれた北海道予選会でも入賞し、全国大会の切符を手にした、卓球クラブ「留萌モンスターズJr」（ジュニア）に所属する門脇虎雅君（小2）、桜井倭君（小5）の2人にお話を伺いました。

北海道予選会のバンビ（小2以下）男子個人の部6位に入賞し、全国大会への出場権を手にした門脇君は、「予選会の1回戦は勝ちました。2回戦で負けてしまいま

したが、ベスト8に入ることができました。でも、全国大会に行けるのは上位の7人だけです。その代表を決めるトーナメントで勝つことができたときは、とても嬉し



▲卓球クラブ「留萌モンスターズJr」監督の桜井さん



▲全国大会に向けて練習に励む2人の選手

かったです。初めての全国大会出場で緊張していますが、頑張って1勝を挙げたいです」と張り切っています。

また、北海道予選会のホープス（小6以下）男子個人の部3位に入賞し、全国大会への出場権を手にした桜井君は、「1回戦から

富士登山駅伝競走大会に留萌自衛隊チームが出場

熱い想いをたすきに託し
日本一の栄冠を目指す！



第26普通科連隊長兼留萌駐屯地司令
宮崎 浩一さん

秩父宮記念第39回富士登山駅伝競走大会が8月3日(日)、静岡県御殿場市で開かれます。この大会は、御殿場市陸上競技場をスタート・ゴール地点とし、標高3,776メートルの富士山を駆け抜ける世界に類のない過酷な山岳駅伝として有名で、留萌自衛隊チームは、毎年上位入賞を果たすチームとして知られています。第26普通科連隊長兼留萌駐屯地司令の宮崎浩一さんにお話を伺いました。

留萌自衛隊チームは、今年で39回目を数える富士登山駅伝競走大会に、平成7年から毎年出場し、今回で20回目となります。

平成9年の第22回大会では、並

みいる強豪を相手に、準優勝という成績を収めたほか、3位が5回、4位が4回など、大会において上位入賞の常連チームです。

この大会の見所は、霊峰富士を



▲5月7日に開かれた富士登山駅伝大会留萌市後援会による留萌自衛隊チームへの激励会



▲たすきをつなぎ上位入賞を目指す選手たち（昨年の富士登山駅伝競走大会より）

一気に駆け抜ける3,199メートルの標高差と20度以上の気温差、そして、46・76キロメートルの距離をたすきで結ぶ選手たちの壮絶なドラマにあります。

今年の留萌自衛隊チームは三上雅等監督の指導のもと、コーチを

含め16人の選手が日本一の栄冠を目指し、7月上旬に現地入りし、トレーニングと体調管理に努めます。日ごろの成果を存分に発揮することができれば、今年も上位入賞が期待できます。

私が今年3月にこの留萌駐屯地に着任して最初に感じたことは、地域の皆さんの自衛隊に対する温かいご支援とご理解です。

留萌自衛隊チームのパワーの源は、応援してくださる地域の皆さんのご声援です。選手たちは、好成績でその期待に応えたい、そして、恩返しをしたいという強い思いで大会に臨みます。

応援してくださる地域の皆さんの温かい「心のたすき」を胸に大会に挑み、優勝の報告ができることを楽しみにしています。

大会当日は、エフエムもえる（76・9メガヘルツ）が大会の模様を生中継します。

皆さんも、ぜひ留萌から、この過酷で厳しい大会に挑む留萌自衛隊チームの応援をお願いします。

お問い合わせは

陸上自衛隊留萌駐屯地広報班
☎42 2655

3回戦までは勝つことができたけど、準決勝で敗れてしまいました。全国大会には6年連続で出場しています。決勝トーナメントまで進むことはできるけど、なかなか1勝を挙げることができません。今年も決勝トーナメントに進み、しっかりと1勝を挙げて、日本一に近づきたいです」と意欲を燃やしています。

卓球クラブ「留萌モンスターズJr」監督の桜井匠さんは、「十分に実力のある選手たちなので、普段通りに攻めの卓球で頑張ってもらいたいと思います。本番までの短い期間ですが、技術と体力をつけることに重点を置いて指導していきます」と話してくれました。

◇
全日本卓球選手権大会に出場する2人の選手。全国大会の大舞台の雰囲気にもれることなく、全国の小学生の頂点を目指してください。

お問い合わせは
卓球クラブ

「留萌モンスターズJr」
☎090-1104-4701